

高石野団地 IoT 次世代施設園芸事業熱水ハウス竣工式及び初出荷式の実施について

【発表の要旨】

MOVIMASと八幡平市の包括連携協定締結から設立された、農業法人の八幡平スマートファームが、地域資源の地熱利用と高石野施設野菜生産組合の承継から高石野施設野菜団地の熱水ハウス 12 棟を再生した竣工式及び栽培した「温泉バジル」の初出荷式を行います。

1 日時

令和2年6月11日(木) 午前11時～午後0時30分

2 日程・場所

午前10時30分 受付
午前11時 竣工式（八幡平スマートファーム 高石野団地圃場）
正午～午後0時30分 出荷式（松っちゃん市場 産地直売所）

3 主催者

株式会社八幡平スマートファーム

4 竣工式テープカット

高石野団地圃場にて昭和59年より岩手山の裾野に位置する十和田八幡平国立公園の麓で花卉栽培を中心に取組んだ、高石野施設野菜生産組合の承継を行い、この度高石野施設野菜団地2ヘクタールの未活用ハウスをIoT次世代施設園芸への転換拡大を図った、熱水ハウス12棟の竣工式を執り行います。

5 出荷セレモニー

八幡平市指定管理の地元産地直売所松っちゃん市場にてIoT技術を活用した次世代施設園芸で周年栽培される八幡平スマートファーム産「温泉バジル」販売パッケージのイメージキャラクターとして株式会社サンリオを代表するキャラクター「ハローキティ」起用商品の展開ならびに東洋製罐グループアグリと実証研究を実施する縦型高密度水耕栽培システムで栽培した「きゃっぱりレタス」の両オリジナル商品を地域ブランドで発信して参ります。

6 高石野団地 IoT 次世代施設園芸について

株式会社八幡平スマートファームは、株式会社MOVIMASと岩手県八幡平市のIoT農業の振興を目的とした包括連携協定締結から、農地法に定める農地所有適格法人として設立を致しました。1984年から花卉等を栽培した高石野施設野菜生産組合の事業承継を行い、所有する農地2haの土地にある未活用の熱水ハウスをIoT次世代施設園芸への転換拡大を図ることで、持続かつ発展的に農業経営ができる人材を都心から地方へ呼び込み、さらには新規就農者に向けたIoT技術の習得支援の場としても機能するように構築するべく現在、IoT次世代施設園芸事業を進めています。

日本初の商業用地熱発電所である松川地熱発電所からの熱水を活用し、地域特性を活かしたスマート農業のビジネスモデルを確立し、地域経済の振興及び地域産業の発展、さらには地域の福祉向上に寄与して参ります。

【担当】

農林課
課長補佐 佐々木 善勝
電話 0195-74-2111（内線 1331）